

科目ナンバー： BB1042

授業コード： 2220100400

講義科目名称： ジェンダーとセクシュアリティ

英文科目名称： Gender and Sexuality

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	1単位	選択必修
担当教員			
◎徐淑子、上田恵			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 15時間	
	【担当教員】 【氏名】 【所属】 【研究室】 【メールアドレス】 ◎徐 淑子 新潟県立看護大学 3 1 6 suhs@niigata-cn.ac.jp 上田 恵 新潟県立看護大学 3 0 2 ueda@niigata-cn.ac.jp 実務経験のある教員が担当します。		
	【本学の科目区分】 専門基礎科目		
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程		
	【DP 1】 【DP 2】 【DP 3】 【DP 4】 【DP 5】 【DP 6】 【DP 7】 ◎ ○ ○		

到達目標	1. 社会の中の性別役割規範やジェンダーステレオタイプに気づき、身近な事例を上げることができる。 2. セクシュアリティを人権と結びつけて説明することができる。 3. LGBTQをとりまく状況や課題を、他者に簡潔に説明できる。 4. ジェンダーとセクシュアリティにかかわる諸問題と看護実践のつながりについて、自分の意見を述べる ことができる。
------	---

授業概要	生物学的な性(sex)と社会的な性(gender)の違い、社会化と性別役割規範(男らしさ、女らしさ)、性別と職業選択、SOGIと性的少数者(LGBTQ)、社会制度の中の異性愛中心主義、性の健康・権利などのトピックをとりあげ、私たちの日常生活や看護医療の領域において、ジェンダーとセクシュアリティが、どのようなかたちでかわるのかを、考え学ぶ。 *各回の進度や受講生の関心により、学修内容が変更されることがあります。授業形態は、集合対面を基本とします。
------	---

授業計画	1	導入 授業形態：対面 学修課題：だれもが安心できる社会とジェンダー・セクシュアリティ 学修内容：受講オリエンテーション、だれもが安心できる社会、セクシュアリティを多次元で捉える、セクシュアリティと科学 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。 備考：(担当) 徐、上田
	2	社会の中の性別役割規範 授業形態：対面 学修課題：社会の中の性別役割規範 学修内容：子どもの社会化と性別役割の獲得、ジェンダーステレオタイプとは、性役割分業と異性愛主義 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。 備考：(担当) 徐
	3	LGBTQをめぐる社会状況 授業形態：対面 学修課題：LGBTQをめぐる社会状況 学修内容：SOGIとは、LGBTQに対する社会的排除、メンタルヘルスへの影響、カミングアウトとアウティング 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。 備考：(担当) 徐
	4	DSD(性分化疾患)から考える「性別」 授業形態：リアルタイムオンライン(予定) *学生は教室に集合します

	学修課題：DSD（性分化疾患）から考える「性別」 学修内容：「からだの性」と遺伝子、DSDに対する誤解・偏見と人権侵害、DSDをもつ人のケアニーズ 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。 備考：（担当） ゲストスピーカー 5 性的マイノリティの家族形成 授業形態：対面 学修課題：性的マイノリティの家族形成 学修内容：多様なカップルの家族形成 子どもをもつ権利と子育て上の課題 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。 備考：（担当） 上田 6 性暴力：現状と性暴力被害者への看護的支援 授業形態：対面 学修課題：性暴力：現状と性暴力被害者への看護的支援 学修内容：性暴力とは、日本における性暴力被害の現状、男性・LGBTへの性暴力、性暴力被害者への看護的支援 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。 備考：（担当） ゲストスピーカー 7 看護職とジェンダー 授業形態：対面 学修課題：看護職とジェンダー 学修内容：職業選択の性差、女性役割とケア、看護職と女性の社会進出、男性看護師をめぐる状況 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。 備考：（担当） 徐 8 まとめ 授業形態：対面 学修課題：包括的セクシュアリティ教育に向けて 学修内容：性教育とセクシュアリティ教育、まとめと補足、レポートの出題 事前学修：「どこカレ」授業ページにアップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。 事後学修：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。レポートの準備を行う。 備考：（担当） 徐、上田
評価方法、評価基準	評価方法：到達目標 1～4 に対し、授業内課題（配点30%）、期末レポート（配点70%）で評価いたします。 評価基準：課題およびレポート出題時にお示しいたします。
必携図書	指定の教科書はありません。必要な資料は、授業時間ごとに配布します。
参考図書・資料等	青野篤子他(2022)：[新版]ジェンダーの心理学-男女の思い込みを科学する-, ミネルヴァ書房。 伊藤公雄, 牟田和恵編(2015)：ジェンダーで学ぶ社会学[全訂新版], 世界思想社。 ユネスコ編(2020)：国際セクシュアリティ教育ガイダンス【改訂版】-科学的根拠にもとづいたアプローチ, 明石書店。 日高庸晴 (2024)：LGBTQ+の健康レポート(誰にとっても心地よい医療を実装するために), 医学書院。 吉田絵里子他(2022)：医療者のためのLGBTQ講座, 南山堂。
受講、課題、資料配布等のルール	毎回の授業でみなさんに課題に取り組んでいただきます。課題は、出席票を兼ねますので、忘れずに提出してください。受講にあたって必要な情報や資料は、「どこカレ」のコースページにて提供しますので、受講前後に欠かさず閲覧なさってください。
教員からのメッセージ	すべての人が、それぞれのセクシュアリティとジェンダーを生きています。つまり、「性の多様性」とは「生の多様性」に他なりません。自分自身もその「多様性」の一部であると知ることが、他者との共存を可能にし、安全で真に開かれた社会を構築するための第一歩となります。（徐） 多様なカップルの家族形成を通し、当事者のニーズや生殖の権利をめぐる様々な課題、問題を専門職としてどのようにとらえるのかを考えていきたいと思います（上田）
オフィスアワー	徐：火～木12:00-13:00。（その他の日時を希望する場合は、メール等で予約をしてください。） 上田：メール等でお問い合わせください。